

カリフォルニアエネルギー委員会 責任の核心

カリフォルニアエネルギー委員会は、州の主要エネルギー政策および計画機関です。この機関は、1970年代初頭のエネルギー危機と州の持続不可能なエネルギー資源需要への対応として、1974年にウォーレン・アルキスト法によって制定されました。

エネルギー委員会は、知事によって任命され、上院によって承認された5名の委員から構成されています。委員は5年の任期を交互に務めています。知事はまた、議長と副議長を主な機関として指名します。

委員は、法律、環境、経済、科学/工学、そして公共の専門分野を代表しています。

エネルギー委員会は、温室効果ガス排出などのエネルギー使用のエネルギーコストと環境への影響を削減し、安全で弾力性のある信頼性の高いエネルギー供給を確保することに努めています。

クリーンエネルギーの未来のためのカリフォルニアのエネルギー政策と計画を策定する際に、エネルギー委員会がガイドラインとする7つの核心的責任があります：

エネルギー政策の推進

エネルギー委員会は、カリフォルニアの主要なエネルギー動向と課題を特定し、評価します。政府機関は、州のエネルギー目標を推進しながら、

これらの問題に対処するための戦略と政策解決策を開発します。エネルギー・インフラ計画と州のエネルギー政策の発展を支援するために、エネルギー委員会はまた、電力需要と天然ガス需要予測を提供しています。

省エネルギーの達成

エネルギー委員会は、カリフォルニアの建物および家庭の省エネルギー基準を設定および更新することにより、州全体のエネルギー効率を向上させます。これらの基準は、カリフォルニア州が2020年までに新しく建設されたすべての低層住宅を純ゼロエネルギー（ZNE）とし、2030年までにすべての新しい商業ビルをZNEとすることを目標としています。既存建物の省エネルギー化を図ります。さらに、エネルギー委員会は、省エネルギーインセンティブおよび建物エネルギー最終使用情報開示プログラムを管理しています。

火力発電所の認証

エネルギー委員会は、カリフォルニア州のプロジェクト関連施設を含め、火力発電所の認定およびコンプライアンスを50メガワット（MW）以上としています。当局の透明な認証プロセスは、エンジニアリング設計を見直し、認可された規制プログラムの下で発電所プロジェクトの環境影響を評価し、プロジェクトがすべてのエンジニアリングおよび環境規制要件を満たし、

プロジェクトがすべてのエンジニアリングおよび環境規制要件を満たし、重要な影響を軽減することを確実にすることから成ります。プロジェクトが認証されている場合、エネルギー委員会はプロジェクトの建設、運用、閉鎖を監督します。

エネルギー革新への投資

エネルギー委員会は、カリフォルニアのクリーンで、より安全で、より手頃で信頼性の高いエネルギーの未来への道を開く新しいエネルギー革新に投資します。エネルギー委員会の研究開発プログラムは、カリフォルニア州民にエネルギー製品とサービスの改善を提供します。プロジェクトは、効率的、再生可能、高度なクリーンエネルギーの発生、エネルギーの伝達と流通、輸送、エネルギー関連の環境への影響の分野で資金提供されています。これらのプロジェクトは、ソリューションを市場に出すカリフォルニアの企業や研究者の才能を活用しています。

輸送のトランスフォーミング

エネルギー委員会は、低炭素代替燃料と高度な車両技術の開発と展開を目的としたインセンティブを提供しています。これらの重要な投資は、2020年までに100万台のゼロエミッション車（ZEV）を導入するという国の目標を支えています。また、エネルギー委員会は、石油業界が提供するデータを収集、分析、解釈し、現在の石油燃料価格と供給需要と供給の問題とリスクが公表しています。

再生可能エネルギーの開発

エネルギー委員会は、カリフォルニアの電力需要の増加に対応するために、クリーンで再生可能な資源の開発を支援する長い歴史を持っています。2020年末までに顧客レベルで20,000 MWの太陽光を加え、2020年までにすべての新しい低層住宅をZNEにするという、カリフォルニアのクリーンエネルギー目標の2つを支援する新築家屋での太陽光発電システムへのインセンティブを提供しています。

エネルギー委員会はまた、再生可能発電所を認証し、基準に準拠するために使用される再生可能電力を確認し、州の公的施設のRPS遵守を実施することにより、州の画期的な50%再生可能ポートフォリオ基準（RPS）を支援します。

さらに、エネルギー委員会は、再生可能エネルギー計画と地熱資源のインセンティブを提供し、電力会社が電力源に関する情報を消費者に開示することを保証します。

エネルギー緊急事態への備え

エネルギー委員会は、州のエネルギー緊急対応計画を策定し、カリフォルニアの石油供給不足、地方のエネルギー供給の中断、電力需要の問題に効果的に対応するエネルギー緊急緊急時対応プログラムを管理しています。

Edmund G. Brown Jr.
Governor

Robert B. Weisenmiller, Ph.D.
Chair

Drew Bohan
Executive Director

Commissioners
Karen Douglas, J.D.
David Hochschild
J. Andrew McAllister, Ph.D.
Janea A. Scott, J.D.



CALIFORNIA
ENERGY COMMISSION

energy.ca.gov | facebook.com/CAEnergy | twitter.com/calenergy